



平成 24 年 5 月 15 日

各 位

会社名 株式会社 省 電 舎
 代表者名 代表取締役社長 川上 光一
 (コード番号:1711 東証マザーズ)
 問合せ先 取締役 嘉納 毅
 (TEL:03-6821-0004)

業績予想と実績との差異に関するお知らせ

平成23年11月14日に公表いたしました平成24年3月期（平成23年4月1日～平成24年3月31日）の業績予想と実績に下記のとおり差異が発生致しましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 24 年 3 月期通期 業績予想数値と実績値との差異(平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日)

連結

(単位:百万円、%)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,500	20	5	0	—
実績値(B)	1,516	△107	△112	△6	△876.37
増減額(B-A)	16	△127	△117	△6	—
増減率(%)	1.1	—	—	—	—

個別

(単位:百万円、%)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,500	30	15	0	—
実績値(B)	1,516	△93	△94	10	1,463.16
増減額(B-A)	16	△127	△117	10	—
増減率(%)	1.1	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績(平成 23 年 3 月期)	791	△319	△335	△481	△15,683.65

2. 業績予想数値と実績との差異の理由

平成24年3月期通期業績において、売上高に関しましては昨今の省エネルギー化需要の高まりから一定の受注を確保し、当初計画とした売上高を達成いたしました。営業利益、経常利益につきましては、平成23年5月に発表しました「リバイバルプラン」の推進により、仕入コスト及び販売費及び一般管理費コスト圧縮などの成果があった一方で、世界的な金融不安や円高基調の長期化に伴う設備投資の圧縮基調は当期中に改善せず、価格競争の中、当初計画を大幅に下回る結果となりました。

しかしながら、本日付「特別利益の計上に関するお知らせ」にて公表いたしました通り、アドバイザー業務委託契約の解約による和解金の計上及び弊社保有資産の売却による固定資産売却益の計上を行った結果、当期純利益については概ね当初計画通りの結果となりました。

以上